



1. 万歳三唱 / 2. 野沢・尾野本地区の敬老会出席者で最高齢の山形久治さんと妻の奠子さん / 3. 4. 7. 10. 11. 仲間と歓談したり余興を楽しんだり、思い思いに敬老会を満喫する出席者の皆さん / 5. 會士館による空手の演武 / 6. こゆりこども園の園児による遊戯 / 8. 野沢民舞会による踊り「夫婦坂」 9. 豊年会による民謡「会津目出度」

## 平成30年度 敬老会 開催

# 仲間と楽しく和やかなひととき



↑喜寿記念品を受け取った新田房子さん



↑米寿記念品を受け取った橋谷田駿榮さん



↑金婚夫婦代表の阿部さん夫妻



↑代表で謝辞を述べた安部憲司さん

9

月8日に野沢・尾野本地区、9日に群岡・新郷地区、16日に奥川地区の敬老会が開かれ、長年にわたり

社会の発展に尽くされた皆さんの長寿を祝いました。本年度は、75歳以上の1830人が招待され、出席した皆さんは、いずれの会場でも久しぶりに再会した仲間との昔話や思い出話に花を咲かせていました。現在、町の100

野

沢・尾野本地区の式典では、薄町長が「高齢者福祉をひとつづつ形にしながら、皆さんに元気な長生きをしていただき、活気のある町をつくっていききたい。今日一日楽しんでください」とあい

歳以上の高齢者は10人で、今年の高齢者番付では、町最高齢の三瓶ヨノさん（山浦）が108歳で昨年に引き続き横綱となりました。

さつした後、喜寿の代表・新田房子さん（芝草）と、米寿の代表・橋谷田駿榮さん（4町内）に記念品を贈りました。

続いて金婚夫婦の代表・阿部守夫さん、テイ子さん夫妻（4町内）には、福島民報社と県老人クラブ連合会から表彰状と記念品が贈られました。青木照夫町議会副議長らが

式

典の後は、工藤倫也副町長の乾杯の発声で恒例の余興・会食が始まり、こゆりこども園の園児や地区

の団体の皆さんが歌や踊り、空手などを披露しました。出席者の皆さんは、出演者の発表が終わると笑顔で拍手を送り、仲間と会話を弾ませながら楽しく和やかなひとときを過ごしました。

楽しい時間はあっという間で、敬老会の最後には会場全員で万歳三唱し、来年の敬老会で元気に再会することを誓い合いました。

来年もまた、元気で会いしましょう。